

都立小山台高等学校 定時制課程 教科指導の重点

<p>国語科</p>	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。 本校においては、基礎・基本の確実な定着を目指すほか、生活の中での関わりなどに目を向けさせ、生徒が達成感・理解の喜びを得るような学習を展開する。</p>
<p>地歴公民科</p>	<p>(地理) 持続可能な社会づくりを目指し、地理的環境と人間の営みとの関わりに着目して現代の地理的課題を考察する。 (歴史) 世界とその中における日本を広く相互的な視野から捉えて、近現代の歴史を理解する。 (公民) 社会との関わりを意識した「主題」や「問い」を設け、追究したり探究したりする学習を重視する。</p>
<p>理科</p>	<p>自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究しようとする態度を育てる。また、基礎的な観察や実験などに関する技能を身に付けさせる。本校では、基礎・基本の定着を図るとともに、日常生活にどのように関わっているかなど、生徒が理解しやすく、楽しいと思えるような授業を行う。</p>
<p>数学科</p>	<p>数学の基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高め、創造性の基礎を培う。特に本校では、学力向上に向けて、基礎・基本の確実な定着を図る活動を行い生徒が達成感を得るようなわかりやすい授業を展開する。</p>
<p>保健体育科</p>	<p>心身の健康の保持増進のため、健康的な生活習慣を形成することを重点目標とする。体育では、自他の安全に配慮しながら様々な運動に親しむようにする。保健では、健康課題の発見と解決につなげるため、思考・判断する時間を定期的・継続的に設定するようにする。</p>
<p>外国語科</p>	<p>既習事項を確認しながら、多様な生徒の実態に即し、基礎・基本の徹底から発展的な内容まで扱う。また、外国語（英語）を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、外国語の背景にある文化への理解を深め、他者に配慮し受け入れる態度を身に付けさせる。</p>